

# YIC情報ビジネス専門学校 情報工学科【3年制】

入学生の受入方針 アドミッションポリシー	<p>1.求める人材像</p> <p>①ソフトウェア開発、IoT、ロボット、人工知能などの高度情報技術に興味がある人</p> <p>②毎日、学校に登校し、学友・教員と円滑なコミュニケーションが行える人。</p> <p>③知的好奇心が旺盛であり、自己の能力を伸ばすことに積極的である人</p> <p>2.入学者選抜の基本方針</p> <p>情報通信業や一般企業の社内IT人材として活躍したい意欲があり、学業を積極的に取り組む意思を持っている</p>
-------------------------	---

教育課程の編成・実施の方針 カリキュラムポリシー	<p>1.初年度はプログラミング初学者を想定した指導で理解・習得できるまで懇切丁寧に指導する。また国家試験対策の授業では、毎回の国家試験受験・合格を目標とした指導を行う。</p> <p>2.二次年からプログラミング言語の自学自習のための学習方法を身につけるよう指導する。また、修得するプログラミング言語も選択式とする。</p> <p>3.三年次では、修得するプログラミング言語を完全自由選択とする。卒業後の進路に合わせたプログラミング言語を用いたアプリ開発、システム開発を指導する。</p>
-----------------------------	---

目指す人材像 ディプロマポリシー	<p>1.ITに関する知見をもとに顧客の要望を理解し、その実現のための課題を定義し、その解決のために全力を尽くすことのできる、エンジニアマインドを身につけている</p> <p>2.3つ以上のプログラム言語を習得し、2つ以上の国家試験に合格済である</p>
---------------------	---

	1年次		2年次		3年次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
到達目標	IT技術者としての学び方を身につける	IT技術者としての基本知識・技術を身につける	身につけた知識・技術をもとにプログラム開発を行う	多様な技術を身につけ、開発に応用できるようにする	自分の専門とする技術領域を定める	自らが必要な知識・技術に気づき習得できるようになる
カリキュラム	<p>講義 テクノロジー I</p> <p>講義 ストラテジー I</p> <p>講義 マネジメント I</p> <p>演習 アルゴリズム I</p> <p>演習 マイコンピュータ演習 I</p> <p>演習 プログラミング演習 I</p> <p>演習 検定対策 I</p>	<p>講義 テクノロジー II</p> <p>講義 ストラテジー II</p> <p>講義 マネジメント II</p> <p>演習 アルゴリズム II</p> <p>演習 マイコンピュータ演習 II</p> <p>演習 プログラミング演習 II</p> <p>演習 検定対策 II</p>	<p>講義 ネットワーク</p> <p>講義 データベース概論</p> <p>演習 サーバ構築</p> <p>演習 プログラミング演習 III</p> <p>演習 アプリ開発演習 I</p> <p>演習 検定対策 III</p>	<p>講義 情報セキュリティ</p> <p>演習 データベース演習</p> <p>演習 アプリ開発演習 II</p> <p>実習 PBL/企業実習</p> <p>演習 検定対策 IV</p>	<p>演習 先端要素技術 I</p> <p>演習 先端要素技術 II</p> <p>講義 情報科学</p> <p>演習 クラウドオペレーション</p> <p>演習 プログラミング演習 IV</p> <p>演習 アプリ開発演習 III</p> <p>講義 プロジェクトマネジメント</p>	<p>演習 パーソナルスキル V</p> <p>演習 パーソナルスキル VI</p>
専門分野						
教養分野	演習 パーソナルスキル I	演習 パーソナルスキル II	演習 パーソナルスキル III	演習 パーソナルスキル IV	演習 パーソナルスキル V	演習 パーソナルスキル VI
スケジュール						

目指す検定資格 ディプロマポリシー	<p>【国家資格】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ITパスポート試験</li> <li>● 情報セキュリティマネジメント者試験</li> <li>● 基本情報技術者試験</li> <li>● 応用情報技術者試験</li> <li>● 高度情報処理技術者試験</li> </ul> <p>【ベンダー資格】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● CCT</li> <li>● CCNA</li> </ul>
----------------------	---

主な科目内容	
テクノロジー I	基本情報技術者試験(ITSSレベル2)の午前問題のうちテクノロジー分野の知識にかかわる講義。
マネジメント I	基本情報技術者試験(ITSSレベル2)の午前問題のうちマネジメント分野の知識にかかわる講義。
ストラテジー I	基本情報技術者試験(ITSSレベル2)の午前問題のうちストラテジー分野の知識にかかわる講義。
アルゴリズム I	基本情報技術者試験(ITSSレベル2)の午前・午後問題のうちアルゴリズムにかかわる演習
プログラミング演習 I	Python言語の入門および基本情報技術者試験(ITSSレベル2)の午後問題のうち、プログラム言語にかかわる演習
マイコンピュータ演習 I	Windowsの基本操作、アプリケーションソフトのインストール、および基本的管理作業の習得
パーソナルスキル I	IT関連の仕事と職業について学び3年間の学習目標を立てる。
検定対策 I	基本情報技術者試験の合格を目的とする問題演習を行う。
ネットワーク	Cisco製ルーター、スイッチを用いたネットワークの構築のための知識習得を行う。あわせてCCNA試験受験に必要な知識を習得する。
プログラミング演習 III	Visual BASICもしくはC#言語のいずれかの習得を行う。プログラミング演習 I、IIの経験を基に自ら言語仕様を調べ習得に努める
アプリ開発演習 I	Visual BASICもしくはC#言語のいずれかの言語によりビジネスシステムの開発を行う。
サーバ構築	Debian GNU Linuxのインストールから、各種サーバーの構築までの演習を行う。構築するサーバーはDNS、メール、Web、Proxy、他とする。
PBL/企業実習	IT系企業もしくは一般企業での企業実習もしくはプロジェクトベースラーニングを行う。
プログラミング演習 IV	今後の進路を想定し、各自で習得すべきプログラム言語を選択し、その言語の習得を行う。
先端要素技術 I	AI(人工知能)やIoT等のその時々先端技術について実際に利用するための演習を行う。
クラウドオペレーション	クラウド上のサービスを用いて、システム開発、サービス開発を行うための考え方を学び、実際にクラウド上でのオペレーションについての演習を行う。
プロジェクトマネジメント	PMBOKを基にプロジェクトマネジメントの考え方を理解し、プロジェクトマネジメントで使用する標準的な用語を用いて、プロジェクト内でのコミュニケーションが取れるようにする。
アプリ開発 III	プログラミング演習 IIIで選択した言語を中心に、実用的なシステムの開発を行う。開発の全工程をPMBOKにそってプロジェクトマネジメントを行う。